

平成30年度 特色ある学校づくり

「信頼」の確立 「学び」の育成 「生命」の尊重 「誇り」の育成



学校教育目標

夢に向かい主体的に学び、創造性を発揮する心豊かでたくましい子の育成

○ 自ら考え進んで学ぶ子 ○ 思いやりのある子 ○ 夢に向かい粘り強くやりぬく子

～本校の凡事徹底～

時を守り	場を清め	礼を正す
<p>◎<u>時間を守る</u>こと（5分前行動など）</p> <p>○相手を尊重すること</p> <p>○自分から信用を積み重ねること</p>	<p>○静かに掃除をすること</p> <p>○気づく人になれること</p> <p>◎<u>場にけじめをつける</u>こと</p> <p>○片付けと準備ができること</p> <p>○謙虚になれること</p> <p>○感謝の心がめばえる</p>	<p>◎<u>私からあいさつ</u>すること</p> <p>（あいさつは人間関係の第一歩、明るく爽やかなあいさつは、人の心を和ませる）</p> <p>○礼儀正しく行動すること</p> <p>○TPOに応じた言葉遣い</p>

特色ある教育活動	<p>○「たくましい心の教育」と「特別支援教育」の充実、「日本語教室」の設置継続など</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学年、学級経営の充実（やる気を育て、よさを認め合う学年・学級づくりと基本的な生活習慣を育成する学年・学級づくり ー信頼し合う人間関係を通してー ・特別な教科道徳の時間の充実と人権教育の充実（地域人材の活用） ・豊かな体験活動の推進（総合的な学習の時間、朝清掃活動、委員会活動など） ・音楽活動の伝統校 ・学習支援員などの効果的な活用 ・ボランティア活動ー福祉・ボランティア体験活動の実践継続 <p>○予防・開発的な生徒指導・教育相談体制の充実（体制づくり）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主体的・対話的な深い学びの授業づくり ・ICT活用などによる「わかる授業」づくり ・校務支援ソフトによる指導と評価の一体化 ・教育相談的学級経営と自己指導力の育成 ・特別活動の充実 ・スクールカウンセラー、SSW、小中アシストなどの活用及び関係機関等との連携 <p>○全学年にて英語教育と国際理解教育の実施（コミュニケーション能力の素地の育成）</p> <p>○学校給食センター調理場単独校 ー顔の見える、<u>地産地消</u>の給食提供ー</p> <p>○読書活動の充実、読み聞かせサークルの継続</p>
----------	---



「特色ある学校づくり」に向けた創意ある教育課程の編成

<p>①特色ある週時程の工夫改善</p> <p>②朝くり返し指導の充実</p> <p>③計画的な補習指導などの充実</p> <p>④清掃指導の工夫</p> <p>⑤<u>授業改善リーダーによる授業の工夫</u></p> <p>⑥個に応じた指導の具体策提示</p>	<p>⑦パソコン活用（<u>フク</u>ら教育含む）指導の工夫</p> <p>⑧<u>地域教育資源（ひと・もの等）の積極的な活用</u></p> <p>⑨特別支援及び心の教育を基盤においた教科指導</p> <p>⑩学習指導ボランティアの導入</p> <p>⑪栄養職員を活用した食育</p> <p>⑫<u>関係機関による安全やスマホ、性教育など</u></p>
---	---

家庭・地域との連携活動

<p>○朝登校などの安全指導</p> <p>○大山小校区パトロール有志による見回り</p> <p>○毎年PTAバザーの実施（児童の教育活動資金造成など）</p> <p>○朝の読み聞かせボランティア</p> <p>○朝の丸付けボランティア</p> <p>○学校評価への協力</p>	<p>○<u>複数下校の指導及び地域の安全点検</u></p> <p>○伝統文化の継承（伊佐・大山エイサー、大山綱引き、伊佐区夏祭りへの参加等）</p> <p>○大山田イモの栽培→収穫→給食（3年の総合的な学習の時間）、綱づくりの体験など</p> <p>○クラブ講師（三線、生け花）などGT活用</p>
---	---